

まつもと市議会だより



松本駅東西自由通路で、市民が製作したゴジラの展示と、育児休暇中の母親たちが企画・運営した「Machikara マルシェ」が開かれ、平日の昼間に新たなにぎわいが生まれました。

contents

② 特集 令和8年度松本市当初予算をチェック✓

④ 2月定例会

概要…4

委員会・分科会審査の結果から…5

審議結果…6

一般質問…8

⑮ 交流事業

梓川高等学校による
松本市議会交流レポートを実施！

⑯ キラリ★輝く市民にインタビュー！

編集後記 ほか

「一人ひとりが豊かさと幸せを実感できるまち」の実現へ

令和 8 年度松本市当初予算 をチェック

2月定例会では、令和8年度当初予算を一層慎重に審査するため、3月4日に予算特別委員会が設置されました。3月5日～10日までの土日を除く4日間に分科会審査を行い、その後、3月12日の予算特別委員会全体会で分科会審査の報告を行い、全議員で審査しました。ここではその一部をお伝えします。

一般
会計

1,149 億 8,000 万円

特別
会計

536 億 7,638 万円

企業
会計

290 億 4,676 万円

当初予算説明会、予算特別委員会（全体会）の様子がご覧いただけます。



予算可決までの流れ

2月17日 本会議（開会日）

当初予算案上程

市長、財政部長などから提案理由の説明がありました。



2月18日～20日

当初予算説明会

委員会での審査に先立ち、全議員が理事者から説明を受け、事業費の詳細や実施体制などの疑問を通じ、予算案への理解を深めました。




3月4日

予算特別委員会（全体会）

本会議において予算特別委員会を設置し、予算特別委員会（全体会）において、分科会を設置して審査を依頼しました。



3月5日～10日（土日を除く）

 分科会審査

各委員会の審査等に併せて分科会を開催し、各所管部分の予算を審査しました。

分科会

・総務 ・厚生 ・経済文教 ・建設環境
・市役所新庁舎建設 ・市立病院建設

3月12日

予算特別委員会（全体会）

各分科会の審査結果を全体会で報告しました。市長等に見解を求める総括質疑はありませんでした。

なお、一般会計について委員から修正動議が提出され、審査の結果、修正案（※）を、賛成多数で可決すべきものとなりました。

※議案第2号「松本市ユースセンター条例」を否決すべきものとしたことに伴い、関連経費を予備費に組み替えるもの

3月16日 本会議（閉会日）

当初予算可決

予算特別委員会の委員長が全体会での審査結果を報告し、当初予算関係議案を議決しました。



分科会審査での Q & A

Check! 【町会関係費（町会デジタル化支援事業）】 222 万円



Q 町会デジタル化支援事業の内容は。

A 町会活動の効率化を図り、生まれた余力を地域課題の解決等に活用できるよう、デジタル化を支援するものであり、具体的には既存アプリの調査・評価、導入するアプリの検討、モデル町会の選定および実証実験を行う。

Check! 【ゼロカーボン推進事業費】 7,433 万円



Q 令和 7 年度の脱炭素先行地域の辞退を受けて、今後ゼロカーボンの実現に向けてどのように取り組んでいくか。

A 脱炭素先行地域への取組みの成果である「地域エネルギー導入支援事業」により、地域に再生可能エネルギー事業が生まれることで、地域に還元される取組みを支援する。また、令和 8 年度にゼロカーボン実現計画を改訂するため、6 年度末に策定した市民アクションプランを計画に組み込むとともに、十分に周知を図り、市民アクションプランの取組みを市民運動へと広げていく。



市民目線で取り組めることをまとめた「ゼロカーボン市民アクションプラン in まつもと」

Check! 【雇用対策事業費（若者と女性に選ばれる職場環境づくり推進事業）】 300 万円



Q 若者と女性に選ばれる職場環境づくり推進事業補助金の内容と算出根拠は。

A 令和 8 年度から始める事業であり、企業の人員・人材不足を解消するため、女性が働きやすい職場環境づくりを支援するもの。他市の状況を踏まえ、1 件あたり上限額 100 万円を 3 件分想定し、計上している。

要望 企業にとっても魅力的な事業であるため、積極的に周知して欲しい。

Check! 【山岳観光推進事業費（アルプスエリアスノーリゾート再構築事業）】 2,546 万円



野麦峠スキー場

Q 「松本市野麦峠スキー場」（特別会計）と民間の「Mt. 乗鞍スノーリゾート」の 2 つのスキー場を一体としてマスタープランを策定する費用を一般会計に計上した理由は。

A 「Mt. 乗鞍スノーリゾート」から出された要望書（スキー場の将来像を示すマスタープランの作成に向けた費用の支援などを求めるもの）がきっかけとなったが、アルプスエリア全体のスキー場が重要な観光資源であり、野麦峠スキー場も経営が厳しいことから、併せてマスタープランを策定することとしたため、特別会計ではなく、一般会計に計上した。

Q 「松本市野麦峠スキー場」は、その存廃について市が地元へ回答する立場にあるが、マスタープランの策定は存続ありきと捉えられるのでは。

A 続けることを前提とした策定ではなく、続けられるかどうかの判断材料とするもので、その内容を精査したうえで、地元や議会に相談して決めていく。

Check! 【松本市病院事業会計予算】 61 億 5,359 万円



Q 令和 8 年度は 3 億 7 千万余の赤字が見込まれる中、今後病院を経営しながらどのように赤字を圧縮していくか。

A 令和 8 年度は、産科・婦人科診療の縮小、診療報酬の改定があるが、国や県の医療政策に沿って適切に対応していく。また、中長期的には、市立病院建設を控える中で、経営基盤を強固にしていきたい。診療体制全体の在り方を見直すなど、改革を順次進めていきたい。

県内初のカスハラ条例を可決 若者の主体的な活動や社会参画の促進を目指した拠点 「松本市ユースセンター」の設置に関する条例案を否決



今定例会では、市長から提出された議案 77 件のほか、人事 2 件、
請願 2 件、議案案 4 件を審議し、それぞれ議決しました。

▶委員会審査の結果は P5、審議結果の一覧は P6～7、一般質問は P8～14 をご覧ください。

本会議で 12 人の議員が討論！ 賛成 13、反対 15 で松本市ユースセンター条例案を否決

【議案第 2 号 松本市ユースセンター条例】（修正案）

若者が主体となる活動が生まれる場所を提供することにより、若者の主体的な活動および社会参画の促進を図るため、花時計公園に隣接する旧松本献血ルームにユースセンターを開設するための条例案が提出されましたが、委員会、本会議において賛否が分かれ、最終的に否決となりました。

否決までの経過

3月6日 〈厚生委員会／審査〉

結果：可否同数のため委員会条例第 17 条第 1 項の規定により、委員長において「否決すべきもの」と裁決

13日 市長からユースセンターの位置付けや機能を明確にする条文を追加するなどした条例の修正案が提出

16日 〈厚生委員会／修正案の審査〉

結果：可否同数のため委員会条例第 17 条第 1 項の規定により、委員長において「否決すべきもの」と裁決
委員長は、2月の厚生委員協議会（了承と集約）後の議論の中で事情変更があったものと判断

〈本会議〉賛成、反対それぞれの立場で 12 人の議員が討論

結果：賛成 13、反対 15（退席 1）の賛成少数で否決

本会議での討論の内容（抜粋）

【賛成】

- ・ワーキンググループが発足し、すでに若者が動き出している。若者主体で、安心安全に活動できるよう、地域全体で支える環境を整備することが大人の責務。
- ・ユースセンターは、大人が練り上げたものではなく、若者主体でつくり上げる未完成形でスタートすべき。
- ・これからのまちづくりには、早い段階から若者が中心市街地と関わるのが大切。
- ・本件は、これまで厚生委員協議会での協議等を経て「了承」としてきた経過がある。これを守るべき。

【反対】

- ・ユースセンターの在り方が不明瞭であるため、この位置が最適な設置場所かどうか合理的判断ができない。
- ・ユースセンターは若者の第 3 の居場所。活動を生み出すことが目的となっている。
- ・まちづくりや中心市街地活性化のための若者活動拠点ではなく、自由で寛容な場として再考すべき。
- ・市、議員、市民それぞれの抱くイメージが異なる中、開設すれば「何かが始まる」との説明では無理があり、行政行為としてなじまない。

県内初！市職員へのカスタマーハラスメント（カスハラ）を防止する条例が成立

【議案第 1 号 松本市職員等の公正な職務の執行を妨げる行為の防止に関する条例】

職員の公正な職務の執行を妨げる行為等（暴力行為、暴言、大声での威嚇、謝罪の強要、居座りなど）、いわゆる「カスタマーハラスメント（カスハラ）」を防止する条例を賛成多数で可決しました。施行は令和 8 年 4 月 1 日からです。



決 議

賛否が分かれましたが、賛成多数で可決しました。

イランをめぐる武力行使の即時停止と
対話による平和的解決を求める決議

→詳細については、市議会ホームページ
をご覧ください。



請 願

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介を必要とします。

松本市役所新庁舎における眺望を楽しむための
空間（展望スペース）の土日祝日及び夜間の
一定の時間帯に限定した開放に関する請願について

内容等詳細は 15 ページをご覧ください。

委員会・分科会審査の結果から

市長から提出された議案は、それぞれ所管の委員会・分科会で審査し、その審査結果を参考に本会議で議決します。今定例会の委員会では、議案の審査のほかに、請願を審査しています。また、併せて委員協議会を開催し、市政の懸案事項について協議し、報告を受けています。ここではその一部をお伝えします。


可決 議案第 60 号 総務委員会
工事請負契約の締結について
(令和 7 年度市道 1059 号線高質化工事)

歩きたくなる大名町通りを目指し、千歳橋から博物館交差点まで高質化工事を行うための契約を締結するものです。

こんな質問が出ました

Q 高質化工事の具体的な内容は。
A 大名町通りを人中心のシンボルロードとして、道路幅を変えずに歩道を約 1 メートル拡幅し、歩道と車道をフルフラット化する。歩道は自然石舗装にし、街路樹、街路灯、フットライト等を再整備する。

Q 大名町通りを 3 つの工区に分け、千歳橋側から 3 年かけて工事を行う理由は。
A 工事の施工距離や期間が長くなるため、3 工区に分けて平準化を図った。また大名町通りの地下に埋設された、ガス管、上下水道管の更新工事について、関係事業者と調整した結果、南側から整備する必要があると判断し、道路工事も同様に行うこととした。



大名町通り整備イメージ図


採択 請願第 2 号 厚生委員会
消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬など、薬の追加負担を行わないことを求める請願書

OTC 類似薬 77 成分、約 1,100 品目の医薬品について、追加負担をすることで受診控えや受診遅れにつながる恐れがあるため、追加負担を行わないことを求める意見書を国に提出するよう求める請願です。

こんな意見が出ました

賛成意見 ・経済的理由により処方薬の購入を諦める方がいる中で、さらなる負担を強いることは国民皆保険制度に反する。
 ・医療費の抑制という観点からは効果はあると思うが、国における社会保障費の議論が深まっていない現状においては、従来どおりにすべきである。

反対意見 ・「追加負担を行わないことを求める」という強い表現には賛同できない。
 ・医療費の増大を抑える必要がある中で、国の動向を注視しながらもう少し慎重に議論を重ねていくべきである。




可決 議案第 43 号 経済文教分科会
令和 8 年度松本市一般会計予算
【東山地域観光施設事業費】

令和 4 年度策定の「松本市美ヶ原再生計画」にて研究課題となっているロープウエー事業について、実現可能性等を調査するための経費を計上するものです。

こんな質問が出ました

Q 美ヶ原高原ロープウエー事業研究に関する調査委託料について、当該調査の実施に至った経緯、また調査の目的、内容は。
A 本調査は、美ヶ原高原魅力向上事業構想会議において、施設整備だけでなく、美ヶ原エリアにおけるアクセス性の改善や冬季利用の促進等を図るうえで、積極的に検討すべきとの方向性が示されたことを受けて実施するもの。事例調査や市民アンケートを行い、建設の可能性や建設後の維持管理の可能性について調査していく。



玉ヶ頭から見える北アルプス

可決 議案第 16 号 建設環境委員会
松本市廃棄物の処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例


令和 8 年 4 月から充電式電池を資源物として、焼却灰（燃えがら）を可燃ごみとして分別回収することに伴い、関連する条例を見直すものです。

【ゴミを捨てる際の注意点】

種類	区分	注意点
充電式電池	資源物	充電が残っていない状態で、 中身の見える透明のビニール袋に入れ、口をしぼって 、専用の回収容器に入れる。
充電式ではない電池		袋に入れずに 、専用の回収容器に入れる。(これまでと同様)
灰(燃えがら)	可燃ごみ	ある程度水で湿り気を与え、 可燃ごみ専用袋 に入れる。

こんな要望が出ました

焼却灰をごみステーションに捨てる際、袋が破れて灰が外に出してしまうことが想定されるため、対策を検討してほしい。



充電式電池に記載されているリサイクルマーク（※マークがないものも回収の対象です。）

審議結果

詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。



総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

：賛否の分かれた議案など

条例

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
1	松本市職員等の公正な職務の執行を妨げる行為の防止に関する条例	総	可決	可決
2	松本市ユースセンター条例	厚	否決	否決
3	松本市工場立地法準則条例	経		
4	旅費制度の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例	総		
5	松本市駅前会館条例等の一部を改正する条例	総		
6	松本市行政手続条例の一部を改正する条例	総		
7	松本市組織条例の一部を改正する条例	総		
8	松本市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例	厚		
9	松本市老人デイサービスセンター条例及び松本市波田保健福祉センター条例の一部を改正する条例	厚		
10	松本市介護保険条例の一部を改正する条例	厚		
11	松本市手数料条例の一部を改正する条例	厚		
12	松本市児童遊園条例の一部を改正する条例	厚		
13	松本市子どもの権利に関する条例の一部を改正する条例	厚		
14	松本市火入れに関する条例の一部を改正する条例	建		
15	松本市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	建		
16	松本市廃棄物の処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	建	可決	可決
17	松本市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例	経		
18	松本市営住宅条例の一部を改正する条例	建		
19	松本市下水道条例の一部を改正する条例	建		
20	松本市特別職の職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	総		
21	松本市職員の給与に関する条例及び松本市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	総		
22	松本市本郷婦人会館条例を廃止する条例	経		
23	松本市安曇育成館条例を廃止する条例	厚		
24	松本市林業センター条例を廃止する条例	建		
25	松本市四賀新林業構造改善施設条例を廃止する条例	建		
26	松本市多目的研修センター条例を廃止する条例	経		
27	松本市下水道事業基金条例を廃止する条例	建		
71	松本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	厚		

予算

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
28	令和7年度松本市一般会計補正予算(第9号)	4常任市役所新庁舎		
29	令和7年度松本市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計補正予算(第1号)	厚		
30	令和7年度松本市霊園特別会計補正予算(第2号)	建		
31	令和7年度松本市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	厚	可決	可決
32	令和7年度松本市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	厚		
33	令和7年度松本市介護保険特別会計補正予算(第2号)	厚		
34	令和7年度松本市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第2号)	経		

35	令和7年度松本市市街地駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	経		
36	令和7年度松本市松本城特別会計補正予算(第3号)	経		
37	令和7年度松本市上高地観光施設事業会計補正予算(第1号)	総		
38	令和7年度松本市地域排水施設事業会計補正予算(第2号)	建	可決	可決
39	令和7年度松本市水道事業会計補正予算(第5号)	建		
40	令和7年度松本市下水道事業会計補正予算(第4号)	建		
41	令和7年度松本市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	建		
42	令和7年度松本市病院事業会計補正予算(第2号)	厚		
43	令和8年度松本市一般会計予算	予算特別	修正可決	修正可決
44	令和8年度松本市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計予算	予算特別		
45	令和8年度松本市霊園特別会計予算	予算特別		
46	令和8年度松本市国民健康保険特別会計予算	予算特別		
47	令和8年度松本市後期高齢者医療特別会計予算	予算特別		
48	令和8年度松本市介護保険特別会計予算	予算特別		
49	令和8年度松本市公設地方卸売市場特別会計予算	予算特別		
50	令和8年度松本市市街地駐車場事業特別会計予算	予算特別		
51	令和8年度松本市奈川観光施設事業特別会計予算	予算特別	可決	可決
52	令和8年度松本市松本城特別会計予算	予算特別		
53	令和8年度松本市上高地観光施設事業会計予算	予算特別		
54	令和8年度松本市地域排水施設事業会計予算	予算特別		
55	令和8年度松本市水道事業会計予算	予算特別		
56	令和8年度松本市下水道事業会計予算	予算特別		
57	令和8年度松本市農業集落排水事業会計予算	予算特別		
58	令和8年度松本市病院事業会計予算	予算特別		

契約

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
59	工事請負契約の締結について(令和7年度松本市波田中央運動広場建設工事)	総		
60	工事請負契約の締結について(令和7年度市道1059号線高質化工事)	総		
61	工事請負契約の締結について(令和7年度市道沢渡2号線湯川1号橋上部工工事)	総	可決	可決
62	工事請負契約の締結について(令和6年度上高地新村橋上部工工事)の議決更正について	総		
63	工事請負契約の締結について(令和7年度市道1054号線道路改良工事)の議決更正について	総		

道路

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
64	市道の認定について	建	可決	可決

ここが聞きたい!!
一般質問



本会議では、議員が市民の代表として市の政策などに対する質問を行っています。
2月定例会では、20人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
ここでは、一議員につき一項目の質問と答弁の要旨を掲載しています。

各議員の一般質問の録画映像を松本市議会ホームページで見ることができます。二次元コードからアクセスしてください。



質問項目



政友会
おあた 太田
まさのり 正徳

- 引きこもりと支援体制の強化
- 使用済みリチウムイオン電池等の処理
- OMF2026



セイジ・オザワミュージアムの設置

Q 小澤征爾氏の功績を後世に伝え、市の音楽文化を学べる施設として、市役所本庁舎移転後の跡地に、小澤征爾記念館の設置を提案するが、市長の考えは。

A 市長 本庁舎側敷地の利活用については、松本城太鼓門の正面に位置する歴史的な価値や景観上の魅力という視点を共有し、市民の皆さんと議論を重ねた上で、多様な立場の方々からアイデアを募るなど、方針の決定に向け、令和8年度から検討に着手する。一方で、小澤征爾永世総監督が本市にもたらした文化的・国際的な功績は極めて大きく、その足跡と芸術的理念を後世に伝えていくことは私たちの重要な責務だと認識している。来年の市政施行120周年という節目を、松本を愛していただいた「世界のオザワ」を顕彰する好機と捉え、ご遺族をはじめ関係者と相談しながら、方法を積極的に検討していく。

質問項目



政友会
にしざわ 西澤
ゆみや 郁弥

- デジタルサイネージ
- 公共交通



デジタルサイネージを活用した防災・防犯情報の提供

Q 松本駅前広場に設置予定のデジタルサイネージには、交通案内に加え、防災・防犯情報を表示することも重要である。災害発生時に、NHK放送やアラートの発報といった災害情報を自動表示すれば、避難行動に役立つ。また、事件発生時に、容疑者の情報を表示すれば、市民の安全確保にもつながると考えるが、市の見解は。

A 文化観光部長 防災・防犯情報の提供は、市民および観光客の安全性を高める観点から重要である。令和8年度に策定予定の観光危機管理計画と連動し、松本駅自由通路内に、即時性の高い情報の提供が可能なデジタルサイネージの設置を検討している。令和8年6月補正予算に宿泊税を原資として必要経費を計上し、交通案内とは別に、より有効で確かな多言語での情報発信体制を整備する。

※1 デジタルサイネージ ディスプレイなどの電子媒体を使用して、広告や案内などの情報を発信するシステムの総称

※2 Lアラート 災害発生時に地域住民等に対して必要な情報を迅速かつ効率的に伝達する「災害情報共有システム」。総務省が普及促進を図る



政友会
こば 陽子



質問項目

- 学都松本・学びの改革
- 令和の住民自治

リーディングスクールの全市展開

Q リーディングスクール指定校の子どもたちに良い変化が見られる一方、非指定校の子どもたちとの差が拡大するのではと懸念する。教育の質と公平性を担保するためにも、学都松本として学びの改革を早期に全市展開すべきだと考えるが、市の見解は。

A

教育監 指定校以外でも授業改善が進み、教職員の意識変容も見られるが、学校全体の動きとなっていないため、令和8年度は、リーディングスクールの取組みを参考に、全小中学校が目標と改革内容を定め、挑戦し続ける体制をつくる。具体的には、目指す姿を「みんなの未来の学校（みんなミラ）」として共有し、先進校視察等への財政支援を全市立小中学校に広げる。また、全学校をグループ分けし、実践交流を通じた相互学習コミュニティを形成する。改革の経験が浅い学校には、教育委員会が伴走支援を行い、すべての学校が学びの改革に取り組む「学都松本」を目指す。



政友会
牛丸 仁志



質問項目

- 危機管理行政について
- 幹線道路網について
- 平成の合併について
- 市立病院の建設について

新病院の建設に向けて

Q これまで建設業務の中止が幾度となく繰り返されてきた。市立病院としての役割を明確にし、持続可能な経営を基本として、建設計画を進めていく方針は理解しているが、本当に新病院が建設できるのか市民は不安に感じている。病院開設者として、市長の建設に対する姿勢を伺う。

A

市長 市立病院は、長年、西部地域の医療の要として役割を果たしてきた。一方で、医療事故による分娩機能の廃止、さらに、国が策定予定の「新たな地域医療構想のガイドライン」などに対応する必要が生じたことから、松本市立病院建設基本計画見直し検討委員会を設置し、新たな医療政策との整合性や、新病院の役割、機能等について諮問、3月末までに答申を受ける予定である。市立病院を西部地域の重要な社会インフラと捉え、新病院建設の早期実現のため、検討委員会の答申を最大限尊重し、速やかに計画の見直しに着手したい。



松本市議会公明党
おおくぼ 美由紀



質問項目

- 中学校部活動の地域展開について
- ユースセンター設置について

中学校備品の楽器の整備

Q 吹奏楽部で使用している学校備品の楽器は、購入から30年以上経っているものもあり、劣化が著しく、現在進行形の問題である。部活動の地域移行を見据えた今後の楽器購入や修繕について、市の見解を伺う。

A

教育監 吹奏楽部が使用している学校備品の楽器は、各中学校が実情に応じて修繕、購入するほか、音楽科教員等による検討委員会が市全体の状況を踏まえて選定・購入もしており、県内他市と比較しても手厚い予算を充てている。地域移行後も持続可能な活動とするためには、楽器の購入や修繕について、現状規模の支援の継続が必要である。令和7年12月から始めた、専門業者による楽器の状態点検・数量調査等の結果を踏まえ、文化芸術活動の充実と子どもたちの「やってみたい！」という思いを叶えられるよう、最善の支援策や体制を引き続き検討していく。

※3 リーディングスクール 本市では、子ども主体の授業づくり、学校づくりを目指して、大胆かつ柔軟な取組みにチャレンジしようとする学校を「リーディングスクール」として支援している。その取組みを広げることで、学びの改革、子ども中心の授業づくり学校づくりへの気風が一層あふれる松本の教育を実現させたいとの考えから、「リーディングスクール matsumoto サポート事業」を策定している

※4 みんなの未来の学校（みんなミラ） 市内すべての小中学校が目指す姿として掲げたもの。「みんな」とは、児童生徒、保護者、教職員、地域・社会の方など、すべての人を指し、「未来の学校」とは、これまでの「当たり前」や「ふつつ」を見直し、子どもの視点に立った新たな学校づくり、授業づくりに挑戦し続ける学校のこと



用語解説



松本市議会公明党
上條 美智子
かみじょう みちこ



質問項目

- 高次脳機能障害について
- 福祉医療費について
- 松本市立病院について
- ゴジラ博招致と山崎貴監督の功績をたたえる施設整備について

福祉医療費受給者証とマイナンバーカードの紐づけ

Q 福祉医療費受給者証とマイナンバーカードが紐づけられると、PMH^{※5}対応の医療機関・薬局等でマイナンバーカードを福祉医療費受給者証としても利用できるようになる。「受給者証の紛失、持参忘れによる再来院や自己負担発生を防止でき、マイナポータル上で資格情報を確認できる。」と導入を希望する声もある。早期対応を求めたいが、現状の取り組み状況と今後について伺う。

A こども若者部長 福祉医療費制度は

地方単独医療助成で、マイナンバーカードとの紐づけは、各自自治体の判断となる。利便性を考慮し、令和8年度中に導入する方向でシステム業者との打ち合わせを開始したところである。今後は、システム改修を実施し、マイナ保険証を提示することで、医療費助成の資格情報が確認できるよう環境整備を進める。



松本市議会公明党
近藤 晴彦
こんどう はるひこ



質問項目

- 政策づくりについて
- 松本市の財政について

「日本の都市特性評価」結果への見解

Q 本市は、日本の都市特性評価（JPC）^{※6}で、2023年に136都市中8位の過去最高位となった。2025年は12位で、上は8位に中核市の金沢市、10位につくば市、それ以外は全て政令指定都市である状況を考慮すると、総合的に高評価を得ていると考える。2025年の結果について、市の見解を伺う。

A 総合戦略局長 評価結果を前向きに

捉えている。都市ランキングは、民間調査や評価指標が多数存在するため、冷静に分析する姿勢が重要である。その前提で、同調査開始以降、20ある政令指定都市を含む中で常に10位前後に位置していることは、総合的に高評価を得ている結果だと認識している。本市の強みが客観的指標で示された分野は、都市のポテンシャルを裏付ける材料と捉えている。データを効果的に活用し、都市としての魅力を積極的に発信していく。



誠の会
宇留賀 響
うるが ひびき



質問項目

- 公共交通について

路面電車再導入の可能性

Q 電車浅間線の廃止以降、LRT^{※7}を含め路面電車の再導入を検討した際、どのような経緯や評価指標、分析項目等に基づき検討したのか。現在の人口構造や交通需要等に合わせて再検証する必要があると考えるが見解は。また、他市の成功事例ともいえるLRTの導入実績をどのように認識しているか。

A 交通部長 平成27年に実施したLRT

の研究では、上高地線の高質化と中心市街地への延伸について、技術的・法的課題を明らかにするため、想定ルート案を複数示し、それぞれの効果や課題を整理した。道路の幅員や勾配等、当時の研究項目は現在も大きな変化がなく、再検証の必要はないと考える。また、富山市や宇都宮市で導入しているLRTは、渋滞緩和、輸送力の増加、環境負荷の低減、まちのイメージアップに寄与した事例として認識している。

※5 PMH (Public Medical Hub) デジタル庁が開発した情報連携システム。自治体等の行政機関と病院・薬局等の関係機関が必要な情報を安全に交換できる

※6 日本の都市特性評価 (JPC) 森記念財団都市戦略研究所が日本の主要都市（政令指定都市、県庁所在地、東京23区など136都市）を6分野（経済・ビジネス、研究・開発、文化・交流、生活・居住、環境、交通・アクセス）計87の指標で評価する調査

※7 LRT Light Rail Transit (ライト・レール・トランジット) の略称で、次世代型路面電車システムのこと。低床式車両の活用や軌道・電停の改良による乗降の容易性、定時性、速達性、快適性等の面で優れた特徴を有する



用語解説



誠の会
土屋 眞一
つちや しいち



質問項目

- 野外消火栓のホース格納箱について
- 西山地域の猿対策について
- 中部縦貫自動車道について

西山地域の猿対策

Q 西山地区のサルの群れは、このままだと増える一方だと考えられる。個体数を減らす方法として、一頭の捕獲檻、括り罠から、4mの大型捕獲檻を用いて群れごと捕獲できる罠の設置を検討してはどうか。

A

環境エネルギー部長 本市では現在、固定式の大型檻を梓川地区で1基、奈川地区で2基設置しているが、二ホンザルは檻の位置を覚えるため、設置直後の捕獲以降は、同じ群れは檻には入らなくなってしまう。そのため、令和8年度は新たに、トラックで移動可能な大型捕獲檻を、サルの被害が多い奈川地区で導入し、効果の検証を行う。他地区への拡大についても、検証結果や他市の実績、檻の設置や見回りなどに不可欠な地域住民の協力体制の状況などを踏まえ検討していく。



誠の会
犬飼 信雄
いぬかい のぶお



質問項目

- 保育行政（不適切保育）について
- 保育行政（待機児童）について

市公立保育園・幼稚園へ監視カメラの設置を

Q 安全安心に過ごせる保育環境を整えるための最善策が監視カメラの設置だと言われている。多くの市内私立保育施設で監視カメラを設置している状況を踏まえ、市公立園でも早急に設置を検討すべきと考えるが、市の見解は。

A

市長 現在、市公立保育園・幼稚園には固定式カメラを設置していない。その上で、不審者の侵入に備えて門や玄関口に設置する、防犯を目的としたカメラについては、園児や保育士の安全性を高めるため、早期に設置する必要があると考える。一方、保育士の保育や園児の行動を記録するための、保育室内に設置するカメラについては、保育士や保護者の受け止めを考慮して判断する必要がある。保育士がのびのびと子どもたちに向き合える環境を維持することを前提に、導入の可否を慎重に検討していく。



誠の会
中山 英子
なかやま えいこ



質問項目

- 「商都松本」の行方とまちの回遊性
- 「みんなの未来の学校（みんなミツ）」と松本らしい教育の方向性
- 信州やまなみ園スポーツ大会・全園障害スポーツ大会について

松本城を核とする中心市街地の回遊性

Q 松本城プロジェクトは今年で5年目の節目を迎えるが、その費用対効果について、どのような指標でどのように評価しているか。また、松本城の電子チケット導入は、周辺の商店街や街なかへの回遊にどのように繋がっているか。

A

文化観光部長 来場者402名へのアンケートにより、宿泊率は29%、市内宿泊者は推計で38,280人、平均消費額は43,017円であり、経済効果は16億円を超えると試算された。冬季観光の閑散期対策としては成果があると捉えている。回遊性や滞在時間等は把握できていないため、今後は携帯電話のログを用いたモバイル空間統計を活用し、定量的な評価体制の整備を検討したい。電子チケットは待ち時間が少なく好評だが、旧開智学校等との電子共通券は利用率が約17%と低く、利用促進が回遊性向上の鍵だと考える。



日本共産党松本市議員
塩原 孝子
しめはら たかこ



質問項目

■老人福祉施設の公的役割について ■不登校支援と学校教育のありかた ■申請しやすく利用しやすい生活保護 ■松本市の広報について

不登校支援と学校教育の在り方

Q

過度な競争と管理が子どもたちを窮屈にしていると言われ、教育基本法の改正後、平成24年から令和2年の間に不登校児童生徒が3倍となり、未だに増加している。安心して通える学校とはどのようなものか。教育長の「みんなミラ」に込めた思いや目指す学校づくりについて伺う。

A

教育長 一斉一律の同調圧力から、互いの違いを尊重し、協力して働く協働へ、競争から共創へと学校が変わるべきである。先生の顔をうかがったり、他者と比べられたりすることなく生活できる環境が実現することで、学校に足の向かない子どもが減るのではないか。「みんなミラ」の実現により、笑顔になれる学校づくりの推進、個々に応じた学びの場の提供に注力し、すべての子どもが充実した人生とよりよい社会を創る当事者となれるよう努めていく。



日本共産党松本市議員
犬飼 明美
いぬかい あけみ



質問項目

■総選挙の結果をどう見るか ■保育園の完全給食化

首相の解散権

Q

2月8日に投票が行われた衆議院議員総選挙に当たり、首相による突如の衆議院解散は、憲法違反ではないかとの議論があった。首相に解散権はあるのか、市長の見解を伺う。

A

市長 日本国憲法において衆議院の解散は、内閣不信任決議が可決した際の「69条解散」に規定されているが、大半の場合は、内閣の助言と承認により天皇が行う国事行為の一つ「7条解散」として行われてきた。今回の解散も、憲法7条に基づき行われたものであり、憲法違反には当たらないと認識している。その上で、自由に衆議院の解散権を行使できる仕組みで良いのかということについては、議論が必要だと考える。衆議院の任期は4年であり、任期に対し比較的短期間に解散が行われることは、権力の抑制や政治の安定という観点から、必ずしも望ましい姿ではないと捉えている。



まつもと 部
上條 一正
かみじょう かずまさ



質問項目

■松本市立病院建設基本計画見直し ■(株)松本山雅への支援

(株)松本山雅取締役としての今後の対応

Q

市長は令和7年12月定例会閉会あいさつで、松本山雅を「One soul」で応援していく強い決意を述べた。その視点から、現在の責任限定契約内容を見直し、社外取締役を総合戦略局長から、リスクを負える副市長にし、経営に対し新しい視点で発言していくべきだと考えるが、市の見解は。

A

総合戦略局長 責任限定契約は、社外取締役が法的に求められている「会社に対して誠実に行動すること、会社の財産や事業を注意深く管理・監督すること」を制限するものではないため、現行の形で維持していく考えである。これを踏まえ、人事は適切な時期に決定する。その上で、松本山雅が「郷土の誇り、市民のプライド」を象徴する存在として持続的に成長していけるよう、必要な支援の在り方について関係者と調整していく。

※8 教育基本法の改正 日本国憲法に基づき、教育の目的、理念、および日本の教育制度の根本を定めた法律で、平成18年に全面改正された

※9 責任限定契約 役員等が任務を怠り、会社に対し損害を与えた場合に負う損害賠償責任について、一定の要件を満たすことで、その責任の一部が免除される契約。役員等が安心して役職を務められる環境を提供できる



まつもと
横内 裕治
よこうち ゆうじ



質問項目

- 下水道事業について
- 消防団員の処遇改善について

下水道事業へのウォーターPPP導入

Q 大規模下水道施設へのウォーターPPP導入検討の際には、民間事業者に対する監督体制や、危機管理体制の構築が必要と考えるが、市の見解は。

A 上下水道局長 ウォーターPPPでは、業務は民間事業者にシフトするが、自治体が民間事業者に対する監督を行い続ける体制となる。そのため、ウォーターPPPに移行しない処理区を残し、引き続き業務に携わることで、技術力を保持し、監督体制を構築していく。危機管理体制としては、あらかじめ契約書の中で災害や事故など具体的なリスク分担保を定め、協力して対応するが、契約時には予測できないリスクもある。特に、大規模下水道施設への導入は、事業効果が大きい反面、予測できない事態が生じたときの影響も大きいため、慎重に判断していく。



まつもと
花村 恵子
はなむら けいこ



質問項目

- 住民主体のまちづくりと行政の関与

美ヶ原の魅力向上

Q 令和8年度予算において、ロープウェイの可能性調査の費用が計上されているが、多くの可能性を探りつつ、市民の声に応える調査とすることが重要である。スロープカーも視野に入れ、地元や関係団体等の意見を聴取することで、多様な視点を含む幅広い調査になると考えるが、市の見解は。

A 文化観光部長 ロープウェイ調査は、「松本市美ヶ原再生計画」において研究課題と位置付けており、「松本市美ヶ原高原魅力向上事業構想会議」からの意見も踏まえて、専門事業者に委託して実施するものである。事業の実現可能性評価と組み方針策定に必要な情報整備を目的としているが、複数のルートパターンに応じた輸送能力や環境負荷等を考慮した最適な輸送手段の検討や、市民意見の把握等を含む、幅広い調査となるよう取り組んでいく。



まつもと
神津 ゆかり
かみづ ゆかり



質問項目

- 市長の政治姿勢について

衆議院議員総選挙の結果

Q 選挙後の市長記者会見で、市長が長野2区の自民党新人候補の応援演説をされたことを知った。自民党の候補者ひいては自民党に何を期待して演説したのか。選挙結果への受け止めも併せて伺う。

A 市長 内容を正確に記憶してはいないが、「日本の国在り方」の一端として、東京一極集中を是正し、地方都市が個性を生かしたまちをつくる「多極分散型」国家を構築していくべきだということ述べた。それには、地方に残る年功序列やジェンダーギャップを解消し、誰もが自分らしく働ける「自由・寛容・共生」を基調とする社会の実現が必要であり、候補とはこうした部分で共通するところがあると感じた。選挙結果については、高市総理が女性として強いリーダー像を掲げ、端的で歯切れのいいメッセージを繰り返した戦略が、国民に受け入れられた結果と受け止めている。



※10 ウォーターPPP 水道、下水道、工業用水道などにおいて、民間企業の技術や資金を活用して効率的な管理・運営を行う官民連携の仕組み



開明
菊地 徹
きくち とおる



質問項目

■ケアが導く平和と共生

平和都市松本から全国と世界に向けて

Q ケアの倫理を市役所組織の中心に据えつつ、人権と平和を擁護する政策を、本市から率先して立案、実行、発信し、他自治体や国、世界の動きを促していく営みが極めて重要だと考える。平和都市松本の首長として、市長の見解を伺う。

A

市長 率先して条例を立案、政策を実行し、国や世界の動きを促す姿勢は極めて重要である。条例に関しては、これまでも「発達障がい児等の支援に関する条例」、「豊かな環境を守り適正な太陽光発電事業を推進する条例」等を立案してきた。議会も提案権を有しているため、同じ方向を向き、必要な条例の制定に取り組むことを期待したい。また、条例制定に限らず、できることは速やかに実行する姿勢も重要である。国を動かすには、自治体単体では限界があるため、同規模の人口や都市基盤を有する中核市の連帯が鍵になると考える。



開明
芝山 稔
しばやま みつる



質問項目

■松本市立病院・四賀の里クリニック

今後の病院経営

Q 病院の健全経営には新病院建設費の抑制が必要である。「全人的全人生医療の提供」を行うための多機能体制構築の旗は降ろすべきではないか。機能別病床数など、健全な病院経営の視点で見直しが必要だと考えるが、市の見解は。

A

病院事業管理者 私の造語「全人的全人生医療の提供」は、個々の生活や価値観に合わせて治療等を行い、人の一生を時間軸で捉えて医療を提供し、生命を本質的に大切にす理想の医療である。しかし、令和7年4月の医療事故で分娩機能を廃止し、誕生という全人生の出発点を捉えられなくなったため、現在は「全人生」という表現は適切でないと考え、多機能体制や機能別病床数等については、3月中に市立病院建設基本計画見直し検討委員会から示される答申内容を最大限尊重し、基本計画の修正を速やかに実施していく。



開明
川久保 文良
かわくぼ ふみよし



質問項目

■危機管理について ■信州やまなみ国スポ・全障スポについて ■障がい者施策について ■施策の推進について

誰もが移動しやすい歩道整備

Q 視覚障がい者の方から、市内交差点の点字ブロックが認識しにくいとの声があった。また、旧パルコ前の歩道では、通行に苦労している車いすの方を見かけた。全障スポの開催に向け、誰もが移動しやすい環境を整えることが重要だと考えるが、歩道等の整備の考え方や計画について伺う。

A

建設部長 国スポ・全障スポに合わせ本市には多くの方々が訪れるが、中心市街地では歩道点字ブロックの配置や色が統一されていない現状がある。令和10年開催の全障スポリハール大会までに統一整備を完了するよう進める。旧パルコ前の傾斜のある歩道については、店舗への車両乗入れ部として、車いすの通行に関する歩道構造の基準により整備されているが、国スポ・全障スポを契機に、市内の歩道を障がい者の視点で点検するなど、引き続きユニバーサルなまちづくりを目指して取り組んでいく。

※ 11 国スポ・全障スポ 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の略。国民スポーツ大会は、都道府県対抗、各都道府県持ち回り方式で毎年開催されるもので、令和6年開催の第78回佐賀大会から「国民体育大会」から名称変更された。全国障害者スポーツ大会は、国民スポーツ大会終了直後に同じ都道府県で開催される障がい者スポーツの祭典。令和10年には、長野県で信州やまなみ国スポ・全障スポが開催される





交流事業

松本市議会ではさまざまな若者や団体等と意見交換を行い、市政に対する要望などをお聞きし議会活動につなげています。

地域課題解決への提案を発表 / 梓川高等学校による松本市議会交流レポートを実施！ R8.1.29 (木)

昨年 10 月に行った梓川高等学校の 2 年生との交流事業を経て、本市議場で「高校生による松本市議会交流レポート」が行われました。

各クラスの代表者が登壇し、交流を通じて考えたまちづくりのアイデア、地域課題の解決策などを議員、関係者へ向けて発表しました。

また、これまで 1 年次、2 年次と交流を行った 3 年生の有志による発表も行われました。



生徒感想

「交流を通して、市議会が私たちの生活に深く関わっていることを実感した。実際の取り組みや考えを直接聞くことで、政治が特別なものではなく、地域の課題を解決するための大切な話し合いの場だと分かった。これからは市の動きにも関心を持ちたいと思った。」



議員感想

「課題を深掘し、自分事と捉え、課題解決のため模索し、提案までされている姿に感動した。若者に対する大きな希望を持った。」

「提案された交通のサブスクリプション化、遠隔医療の推進などは、議会でも考えていくべき視点だと感じた。」

「若者を中心に政治離れが心配されているが、将来を担う高校生との交流事業はとても意義あると感じた。」

今回発表した 3 年生の有志は、市への要望を形にしました！



市議会との交流の集大成 ✨

3 年生有志が 2 月定例会で請願を提出 全会一致で採択されました！

「市役所新庁舎に市民や観光客が楽しめる展望スペースを！」

請願内容はこちらからご覧いただけます。



梓川高校 3 年生の青山愛紀さん、栗津原輝さん、降幡玲央さんは、新たに建設する市役所新庁舎に、市民や観光客が眺望を楽しめる空間（展望スペース）を設け、土日祝日及び夜間も一定の時間帯に限定して開放することを求める請願を提出しました。同校では 1 年次から市議会との交流を通じて地域課題を学び、2 年次のフィールドワークで市民から「市民に開かれた庁舎であってほしい」との声を聞いたことを契機に検討を深めました。3 年次には安曇野市役所や長野市役所を視察し、先行事例を踏まえて取りまとめたことが、今回の請願につながりました。

3 人のうち 2 人が市役所新庁舎建設特別委員会で趣旨説明を行い、委員に熱意を伝え、本請願は 2 月定例会本会議において全会一致で採択されました。市議会では、今後も市とともに市民に開かれた市役所を目指し、さらなる検討を進めていきます。



市役所新庁舎建設特別委員会で請願の趣旨を説明し、質疑に答える様子

地域交流の場へおじゃましました / 「メンズカフェ・散歩道」参加者の皆さんとの議会報告会・意見交換会を開催 R8.3.17 (火)



「メンズカフェ・散歩道」は、男性が気軽に集まり地域の方と交流できる場として、庄内地区公民館を拠点に、おおむね 65 歳以上の男性が集まり、淹れたてのコーヒーや懐かしい音楽を通して交流をされています。

今回はその「メンズカフェ・散歩道」の参加者の皆さんへ議会活動などの報告を行ったあと、フリートークで市政に関する意見交換会を行いました。

話題は市役所新庁舎建設、市立病院建設、また観光政策や企業誘致など、多岐にわたり、さまざまな市政課題について意見や要望をお聞きしました。



一人でも多くの人に 手話を知ってほしい！ ～日常に手話を～



手話通訳者
やまだ よしこ 山田 良子さん(左)
手話ボランティア
なかむら けいこ 中村 桂子さん(右)

日頃から手話を通して、さまざまな場面で地域貢献をされている、手話通訳者の山田さん、手話ボランティアの中村さん姉妹にお話を伺いました。

えるのは変な感じがしましたね。

日頃どんな活動をされていますか？



山田さん(姉)

手話通訳者として依頼があれば、午前・午後と手話通訳に出向きます。最近では、ご高齢の方の病院受診の付き添い頻度が増えている傾向があり、高齢化社会の進行を身をもって感じています。

手話通訳制度が確立されておらず、手話通訳の収入だけで生計を立てることは困難で、皆仕事に従事しながら活動しているのが現状です。

中村さん(妹)



地区の公民館に出掛けたときに、手話を学んだことがある方に出会い、しばらく手話を使って交流をしていました。その後、手話を公民館で教えてほしいと依頼があり、「私でいいのかな」という思いもありましたが、一人で

も多くのの人に手話を知ってもらえる機会になればと、今年の4月から月に1回「手話サロン」を開催しています。

今後について思うことは？

(山田さん) アプリやAIの進展により手話が広がってきていますが、やはり人対人が大事。通訳者の養成はとても重要です。それには、手話を多くの市民に知ってもらう機会や、教育現場でも使える環境づくりが求められます。

松本市は令和8年度内に手話に関する条例を制定する方向で検討が進められていると聞いています。手話に親しむ環境ができるよう、一日も早い制定を心待ちにしています。

(中村さん) 手話で交流する中で、皆さんの困りごとなどを聞いて、行政につなげることができたらと思っています。

地域の中に、手話に親しむ機会を創出していきたいと考えています。



分かりやすく伝えられるよう努めています

令和8年6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
6/7	8	9	10	11	12	13
	本会議(開会) 13:30~	正午 発言通告締切 17:15 請願・陳情提出期限		議案調査		
14	15	16	17	18	19	20
		本会議(一般質問) 10:00~			委員会審査	
				10:00 総務・厚生	10:00 経済文教・建設環境	
21	22	23	24	25	26	27
				本会議(閉会) 13:30~		

●日程は変更となる場合があります。
詳細は議会事務局(34-3210)へお問い合わせください。



本会議が
視聴できます！



ライブ中継



録画配信

カタログポケット
アプリ「Catalog Pocket」で
議会だよりを配信しています。

iPhone android

無料 FREE



- 副部会長 中島 昌子
塩原 孝子
中山 英子
宇留賀 響
菊地 徹
太田 正徳
内田 麻美
上條 一正
吉村 幸代
上條 美智子

市議会広報番組

「松本市議会委員会レポート」



定例会の委員会審査の内容などを報告しています。

テレビ松本ケーブルビジョンで放送するほか、放送された番組はホームページでも公開しています。ぜひご覧ください。



2月定例会で可決した令和8年度予算は、市が「基本構想2030」に掲げる「一人ひとりが豊かさで幸せを実感できるまち」の実現を目指し、未来志向の投資と財政の持続可能性を考慮した、過去最髙額の予算となりました。さて、新年度も始まり早ひと月が経ちました。任期最終年を迎えた各議員は、活発な議会活動を通して、松本市の一層の発展に向け働いてまいります。今後も本誌やホームページで分かりやすくお伝えしてまいりますのでご覧ください。